

 ふれあいネットワーク ●やはた西●

社協だより

No. 300

- 発行所
北九州市八幡西区社会福祉協議会
八幡西区黒崎三丁目15番3号 コムシティ6階
TEL 642-5035 FAX 642-5077
<http://www.kitaq-shakyo.or.jp/>
- 発行者 奥尾一雄
- 印刷 株式会社ペイジ

赤い羽根共同募金にご協力お願いします

今年も10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が実施されています。

校(地)区社協や地域住民による地域福祉活動を支え、県内社会福祉施設の整備や災害準備金等の重要な財源となっているこの運動に、区民の皆様のあたたかいご支援・協力をお願いします。

平成29年度の八幡西区の募金総額は、12,877,626円で、そのうち7,987,300円が福岡県共同募金会より八幡西区社会福祉協議会に配分され、八幡西区内の地域福祉充実のための貴重な財源となっています。

※配分事業の計画詳細は中央共同募金会のホームページに掲載しています。



身近な福祉活動のために
4,350,000円

一人暮らし高齢者世帯などの見守りを行うふれあいネットワーク事業、子ども達を対象とした次世代地域福祉活動育成事業など住民に身近な福祉活動を支援します。



ふれあいサロン



ウェルクラブ

福祉事業を行うために

450,000円

年長者作品展やふれあいバスハイクなどの福祉事業を行います。



バスハイク



年長者作品展



福祉の輪を広げるために

2,381,800円

八幡西区内における福祉事業のお知らせや地域ボランティアの活動の輪を広げます。



ランドセルカバー配布



地域交流活動



社会福祉を推進する団体に
助成するために

805,500円

障害者(児)、児童青少年、母子父子家庭などを支援する団体に助成します。



助成団体の視察研修

共同募金に関する問合せ先

福岡県共同募金会

北九州市八幡西区支会

(八幡西区役所コミュニティ支援課内)

☎ 642-1337 (直通)



共同募金は、この広報紙発行にも役立てられております。

連絡調整会議の更なる充実へ向けて～校区の作戦会議(協議体)～

「連絡調整会議」は、校(地)区社協で定期的に開催している話し合いのしくみです。日々の活動報告、地域における課題の把握や活動での悩みなどの共有、さらに、その課題や悩みの解決に向けての協議も行われ、地域福祉活動に重要な役割を果たしています。しかし、ライフスタイルや価値観の多様化などにより、校(地)区社協だけでは解決・対応しづらい課題や悩みも出てきています。

そのような中、民生委員・児童委員やまちづくり協議会などの地縁団体をはじめ、近隣の福祉施設や事業所の職員、行政職員が、この会議にほぼ毎回参加している校(地)区もあります。こうすることで、校(地)区社協だけでは、解決・対応しづらい課題や悩みも、他団体が持つ専門的な知識や機能によって解消につながります。また、話し合いを通じて、他団体との連携も深まり、新しい取り組みが生まれ、地域の活動が広がり、深まっています。

このように、多様な主体の参加による協議・連携・実践の場を「作戦会議(協議体)」と呼び、今年度は、八幡西区で6校(地)区が推進しています。

ウェルクラブ活動報告

子ども達の活動は **Well** (適切、親切)



Welcome (歓迎)

Welfare (福祉)

をイメージして
「ウェルクラブ」と名づけています

地域の子どもたちがふれあいネットワーク活動を中心とした小地域福祉活動に参加し、次世代を担う地域福祉活動者の育成と福祉の風土づくりを進めます。

夏休みを活用した取り組みとして、赤坂・永犬丸西・折尾西の3校(地)区で、小学生を中心としたボランティア(ウェルクラブ)が活動しました。

赤坂地区社協

松下 喜久代 会長

小中学生あわせて22人が参加しました。7月14日、班に分かれ、車イスに乗つて実際に外に出てみたり、サポーターをつけて歩行してみたり、ゴム手袋をして財布からお金を取り出したりと高齢者・障害者の疑似体験を行いました。サポート役と両方体験して色々な気づきがあったようです。中学生が小学生をうまくサポートしてくれました。



永犬丸西校区社協

角見 志津子 会長

今年のテーマは、「人と人をひとつにつなげる 学ぶ！伝える！」です。永犬丸中学校ボランティア部で活動を続けている生徒もあり、今年は同部より18人、小学生34人が参加しました。八幡南幼稚園を訪問して小さな先生になつたり、酷暑の中、草取りに励んだりと精力的に活動しました。活動報告会では、グループごとに活動内容を模造紙にまとめ、皆の前で発表しました。この夏で成長した姿が見られました。



折尾西校区社協

中西 照夫 会長

今年は18人の子ども達が参加しました。班に分かれ、それぞれ施設や一人暮らしの高齢者宅を訪問したり、8月4日には皆で視覚障害者体験をしました。体験学習では、保護者や福祉協力員等大勢の方が集まり、大人が聞いても役に立つ内容で、子ども達からは視覚障害者の気持ちがよくわかったとの意見がでました。「困った人がいれば手助けをしたい」と言った声もあがりました。



共同募金は、この広報紙発行にも役立てられております。

河中永梶千井花宮今西渡酒讚堀太
本城 本村野谷々上田嶋村嶋邊井岐江農田
和 日 手手本本脇西磨磨巣
誠長 昭文 静克祐早朋和正和出正
治平浩晴明一紀子苗子昭治夫男吉
美哉子人三夫子則子教

杉島田原宮中荒中丁田浦小山南田岩中松桑中
木崎中田内野木山野伸山林寄 中本川木園
孝勝冠由英祐和琴志利昭輝千道八雅邦英
子喜司香美コ子年美行幸子彦景夫一水弘樹

松森朝森木平近山樋藤原野権田那小
尾田長光村山藤中口瀬田間藤口須林
眞 真 口移 惠 美
明康綾碓恵さ 紀裕裕幸 津廣廣津
久信子男美子新子子美治勉子行美子

白三野大團高山城藤宮小小野北竹山引
田原中府 田内戸田根南田野井本野
佐秀悦章文勝弘由俊 信順栄哲良英
子之子一子彦一美二環男通市夫夫樹

十北脇仙日新木福安寺松尾豊原阿久松廣深渡原久田中市鍋松松松中野高江江西竹平福滋
時本山崎浅川村嶋永田尾野原田部家 岡澤辺田保中川川内岡本本永原村田頭頭村森嶋嶋谷
さ 英 恵 こ 田 廣 亞 や
教絹史説和 仁ち 幸理篤千 美智す里玲初圭文知敬裕紀和隆春信希博順和昭す久安 宏
子子雄子江勉美子亮代子子鶴晋子子え美子美子子子好機史利博子美子子弘子高正真治 勉美子子江江子美

木毛濱吉則大片山山菅古福吉有穴木酒石一山白原原野 千隈江 青山 遠森磯大
崎利村田定津山下下澤賀岡田田南村井松柳崎石口口口 口生 葉井良 鳴山野村
ア 誠 三 佐 佐 ス マ 美 喜 イ 満
月良昭司 雅サ 利容未芙一順 一 津公敏和澄芳 隆智糸 ズ英純 留ユ正幸智早裕明都代孝和サ一洲
雪子明記朗明文工剛美子雄美郎子勝栄清枝譽弘生子廣 繁子子 子一健 美子子子苗子美子子子代子幸男

土猪宮古有山大池大宮伊大阪大木荒中津桑中白古鈴大吉古平太本坂古
谷股本賀吉口津田津口与西 串谷尾山守園門川賀木久村賀野田田口賀
ト五 美 た千真 喜 美 保 キミ 日
千俊桂周囲ミ一十博惠千え鶴紀知代直紀英紀岩和敏真和桂ヌツ行志敏 歲代栄和智讓一佐博 浩邦 則光勝
歳明治作司子枝六道子鶴子子子惠子樹子俊子夫幸子弓子子工工則雄幸 宏和子子子範治郎子明積照博明光高利

善善香善竹末中穗柴村二樋田前倉三石神岡佐稻安三宮伊久田千田善鶴日田山入西原大大土野横善原大末田村橋中
明明原明川森田上宮口上田垣島丸坪本藤田部嶋本藤間中々中 本比原本田田隈畠谷口大 田限松所本村
英孝 孝若紀 惠好裕代和 千美 利寛美耕晴和澄一英陽ニ奈惠和文令幸政一穂弘代末茂正照信由政津陸征
喜行運徳之博美香子子子穗恵子力幸治穂二治敏善宏樹子リ子子惠江子子義郎子子子子光善男敏美明屋子男

高宮田堤山坪日名野山坂重花小安松日岩立吉中大中永山山高原今金 野野 千代 濱阿酒田内白筒榎西村來山神
園脇村 中田高島田下井松田閔達尾高松石積富野根野脇野木 井田 永 大本部井中川水井本岡山住本田
美十 三三 ふ 横橋

和厚輝和江四昭義ヨサ廣信一孝辰隆 和邦く公保 武淳嘉敏里西順盛 範誠哲逸哲正徳和勝衛 一 光
誠強子子生彦春子ヲ行彦夫江司浩信彦夫代明行眞喜之納江江 子信 子治夫雄雄幸信幸俊康昇晃生 春
中高塩福梶入大木廣濱濱遠立林梅江松野野大吉栗梶佐帖船岩白田秦高萩山安吉松松赤外外橘橋伊一石春木
西崎崎島原佐和下方田田藤川 田原田口口山村原原多佐村崎石邊 村尾内藤田本本本松山山山 藤色橋田村
一義純洋安純範隆法久勝芳智義正徹照絹 静秀武正 美昭テ淳和誠六津惠代幸直ズ利武夢智智紀 泰隆淳孟さ
夫彦利子子一生義子子年喜康治司也男江誠子久道勇子男ル子子一郎子子治生工生子稀子春子実一海一美子

津乾田原末高高小小菊藤相真大古白原高億管小重匿匿空佐松本和田金金古本谷朝岩大本池吉中大北才柴吉明
川 口田永田田倉倉原目良崎石家石口野谷田田光 閑古永浦田辺子子田松松長波庭田田里園羽村田田武松
紀 山 志八 サ 千 登
慎一正正静綾一美邦健澄数尚和昭武 洋昭 輝 順津ツ明豊タ華孝宏 ヤ康康代二美忠惠雅百英一
輔夫昭一子子夫子夫二子美子子一広誠子二繁泰博名名功實子恵コ義道ミ江文昭信ス博夫子成子温次秋代徳孝

梶渡福片小井井上上岩中石石山伊伊迎松高村樋七香花衛尾上上伊田有河久瀬田藤塚石倉佐高相谷宮河高中青船
原邊崎岡先口口福本西倉倉下熊熊 永良田熊俵本田藤上野野藤中川野保戸中原本井岡藤橋良日本野松山木間
力 元元 香 真 富 龍 □
良ヅ正さ 芳 英和敬孝廣代英國政和 一信博安信士洋一明檢恭信 秀 安 惠良和教寛達弘和勝将陽
雄工敏え勤美猛功樹幸介子夫文子明彦広彦章郎幸幸代子雄子郎生安子夫博弘明久雄正子一男子治弥通博彦浩子

牛梅井宮加一上角角古布井山山萱川芝宮岡佐矢甲山持加葛山藤秋松山山北瀬浜大加松兼三山松石石山土田井重
嶋田原元来田田見見海田上下下嶋崎原崎本藤野斐本永美原中井好尾本本薦戸口塚川尾峯好上永井村林岐中伊谷
佐 由 志 東田 口万 千
慎代省美清健 津照正隆敬睦 武敬光清泰秋 和敏信久誓範 千生清 英一里正光征道幸道幸惠長秀孝房正良
一子三子広二直子男博治介子博行信則美彦子稔彦生義幸之夫剛歲磨美茂美夫子雄俊子男雄子江子美哉子枝宣子

会員のご紹介

受付順・敬称略

賛助会員制度のご案内

八幡西区社会福祉協議会は、租税特別措置法施行令第26条の2第3号に規定する要件を満たす「税額控除対象法人」です。

◇会員及び会費

個人会員
団体・法人会員
申込み・問い合わせ先

一口年額
一口年額
一万円

八幡西区社会福祉協議会 (642) 5035
または各校(地)区社会福祉協議会



共同募金は、この広報紙発行にも役立てられております。

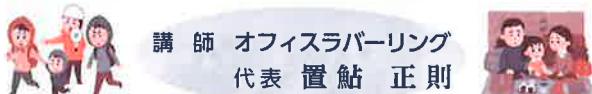
八幡西区社協ボランティア・市民活動センター

みんなの情報ひろば

災害時に役立つ

知っておきたい スマホ・SNS講座

災害に役立つスマホの機能や安否確認など
基本から応用まで幅広く学べる講座です。



講師 オフィスラバーリング
代表 置鮎 正則

日時 12月8日(土) 13:00～15:00

会場 八幡西生涯学習総合センター 201会議室
八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ2階

対象者 八幡西区のボランティア活動者 30名
(定員を超えた場合は抽選となります)

受講料無料

ボランティア連絡協議会主催



救命救急講習会

いざ、まさかの時に備えて

救急車の到着までの手当によって助かる命があります。
AEDを使用した心肺蘇生法を体験します。

◆日 時 11月20日(火) 13:30～14:30

◆会 場 八幡西区役所 602会議室
八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ6階

◆受講料 無料

申込締め切り
11月8日(木)



- ・ いい汗と 笑顔に会える ボランティア
- ・ なんとなく 幸せなんだね ぼらんていあ
- ・ 誘われて ついていくのも ボランティア
- ・ 何気ない お互い様が ボランティア
- ・ 使命有り! 奉仕で人を 勇気づけ
- ・ ボランティア 元気とどける 光る汗
- ・ 震災で 呼べど答えぬ わびしさに
- ・ ボランティア 心に花を 活けにゆく
- ・ 気持ち込め ボランティアが 人支え
- ・ 善意の手 集い搔き消す 爪の痕
- ・ 爪痕に 心躍らす マンパワー
- ・ 復興に 支援の絆 織る英知
- ・ 人海で 暮らしの息吹 取り戻す
- ・ いい笑顔 いい汗をかく 介護役
- ・ 日本って いいなと思う 思いやり
- ・ いい笑顔 いい汗をかく 介護役
- ・ 復興に 支援の絆 織る英知
- ・ 人海で 暮らしの息吹 取り戻す
- ・ ありがとう その一言が 原動力
- ・ 汗流し 涙の感謝 助けあい
- ・ ボランティア 救える被災地 自分磨き
- ・ 昼休み 真珠の汗を ふく親子
- ・ こころざし みしちゃるけんね ぼらんていあ

八幡西区社協ボランティア・
市民活動センター

〒806-8510
北九州市八幡西区黒崎三丁目15番3号
コムシティ6階
TEL/642-0407 FAX/642-5077

第16回

ボランティアフェスタ in 八幡西

参加グループ募集!

ボランティアグループ

PR&パネル展示

募集締め切り
12月21日(金)

日時 平成31年2月24日(日) 11:30～15:30

場所 九州共立大学「自由ヶ丘会館」4階

今年度も各ボランティアグループ5分程度の
活動発表タイムを設けます。



●時間内であれば演奏や芸の披露も歓迎です。

各団体のパネルも展示します

展示に際してのお願い

◆展示サイズ

模造紙2枚まで
縦1,100mm×横800mmまで
(材質:紙、パネルボード他)
チラシ、パンフレット設置可

搬入搬出 … 当日

◆搬入時間
10時～11時

◆搬出時間
15時半～16時

ぼらんていあ川柳 も募集します。

締め切り
1月15日(火)



「ボランティア」に対する思いや気持ちを川柳に
乗せて表現してみませんか?

お問合せ・お申し込みは

八幡西区社協 ボランティア・市民活動センターへ

ぼらんていあ川柳

共同募金は、この広報紙発行にも役立てられております。

ご寄付
ありがとうございました

地域福祉活動推進のための
貴重な財源として有意義に
使用させていただきます。
(平成30年6月19日から
平成30年9月8日まで
受付・敬称略)

タクシー乗車ポイント還元を寄付

▽廣木政江(引野三丁目)

篇志寄付

[寄付者の氏名・住所]

▽羽中酒中金津栗宮樋吉今松林吉田糸首匿名
立野島子山田園渡武中岡村中山藤
一一勝弘和美(岩崎一丁目)
久利(大字畑)(馬場山西)芳(馬場山西)

香典返し寄付

[故人の氏名・住所]

◇年長者賞

2点

◇優秀賞

5点

◆北九州市制55周年記念賞
亀石輝子『日本昔ばなし』(手芸)



▲『日本昔ばなし』
亀石輝子さん

八幡西区社協会長賞を受賞した▶
塚本祥則さん

平成30年度 健康マイレージ 10月1日より応募受付開始!



応募前に、もう一度ご確認ください!

- 健康づくりの目標を立て2ヶ月以上実践した項目にチェックをつけましたか?
- 健康診査受診日を記入していますか?(H30.3.6~H31.3.4の間に受けたもの)
- ポイントシールは8枚貼っていますか?
- 景品番号や住所など記入漏れはありませんか?
- 郵便ポストに投函する場合62円切手を貼ってください。(市民センター・地域交流センター・各区社会福祉協議会に設置している応募箱に投函の場合は切手不要です。)

応募締切: 平成31年3月4日(月)(当日消印有効)

お問い合わせ: 北九州市社会福祉協議会 生活福祉課

☎ 873-1296



毎年恒例の年長者作品展を9月18日(火)から23日(日)までコムシティ3階北九州市立美術館黒崎市民ギャラリーで開催しました。
総作品数214点、558名の方にご出展いた

だきました。

審査員による選考の結果、次の方々が各賞を受賞され、表彰状と記念品を授与されました。おめでとうございます。(敬称略)

◇八幡西区社会福祉協議会会長賞

塚本祥則(昭和30年代の商店)(工芸)

◇八幡西区長賞
佐藤直之(伊根の舟屋)(絵画)

◇八幡西区ニアクラブ連合会会長賞
友松公志(鏡獅子)(手芸)

◇八幡西区民生委員児童委員協議会会長賞
松尾悦子(大分玖珠の里山)(押花)

◇八幡西区婦人会連絡協議会会長賞
宮尾繁美(動物たちの置物(12匹))(工芸)

◇井筒屋賞
デイサービスセンター福の里楠橋別館
『戎』(共同作品)

◇ナイスディ賞
やまつばきの会(鳴水市民センター)
『黒と白の世界』(共同作品)

八幡西区社協会長賞を受賞した▶
塚本祥則さん

認知症を学ぶ講座(基礎編・応用編)を開催します!

~認知症サポーター養成講座

&認知症サポーターステップアップ講座~

開催日 平成30年12月9日(日)

場所

北九州市立
八幡西生涯学習総合センター
大会議室(コムシティ3階)
(八幡西区黒崎三丁目15-3)

時間

▶基礎編 10:30~12:00
▶応用編 13:00~14:30

費用

無料

※公共交通機関でお越しください

お問合せ・お申込み先

北九州市社会福祉協議会 生活福祉課

☎ 873-1296



共同募金は、この広報紙発行にも役立てられております。

深めよう、「創る」よろこび
北九州市制55周年記念

